

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：R2.4.16～R3.7.30 15.5か月間 下段：《7/16～7/30 9日間》

①対応件数 延べ14,536件（1日平均43件）  
 《420件（1日平均47件）》

\*うち、窓口6,797件(47%)、電話6,388件(44%)、メール125件(1%)、資料交付1,226件(8%)

《窓口280件(67%)、電話126件(30%)、メール0件(0%)、資料交付14件(3%)》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ16,449件（1日平均49件）  
 《474件（1日平均53件）》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金、一時支援金など (資料交付含む)	2,852 (17%) 《56 (12%)》	8,142 (49%) 《435 (92%)》
	市:家賃等に対する助成、事業継続応援給付金など	4,385 (27%) 《360 (76%)》	
	国:持続化給付金、一時支援金など	905 (5%) 《19 (4%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,150 (7%) 《0 (0%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	545 (3%) 《8 (1%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,436 (21%) 《2 (1%)》	3,576 (22%) 《3 (1%)》
	国:休業支援金・給付金	140 (1%) 《1 (0%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	258 (2%) 《0 (0%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	267 (2%) 《0 (0%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	1,054 (6%) 《3 (1%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、ワクチン接種など	1,457 (9%) 《25 (5%)》	
合計		16,449 (100%) 《474 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

### ③傾向や特徴

#### <事業者関連>

- ・7月下半期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は435件(92%)で、全相談区分の9割以上を占め、最も多くなっている。
- ・相談内容としては、市の事業者向けの助成に関するものが360件と最も多く、次いで、県の事業者向けの協力金及び支援金に関するものが56件、国の事業者向けの助成に関するものが19件となっている。
- ・市の事業継続応援給付金に関する相談が大半を占めているほか、県の協力金や事業者向けの支援金、7月28日に公表された売上減少事業者等支援金に関する事、国の月次支援金に関する相談があった。

#### <個人、労働者関連>

- ・個人に関する相談では、緊急小口資金の相談や、国民健康保険料等の納付の相談があった。
- ・国民健康保険料の本算定通知が発送されたことにより、減免の申請等の相談が増加した。

#### <その他>

- ・ワクチン接種に関する相談は11件で、基礎疾患をお持ちの方や福祉施設の従事者等の接種に関する相談などがあった。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	清水 洋一
係長	牛丸 大輔 担当 小椋 直
連絡先	電話 (直通 0577-36-0024) (内線 2097)